



題名:ピラカンサ
作者:西村一幸
2012

遊・創・遇・働

～ここでしか生まれないものを～

社会福祉法人やまびこ福祉会
創作ヴィレッジこるり村

【設立コンセプト】

「ここでしか生まれないものを。」

作業所設立以来30年の歴史の中で、大切に守り続けてきた柱の一つに「ものづくり」があります。陶芸や織物、和紙など様々な取り組みが障がいのある人の社会発信ツールとして地域の中で認められてきました。この取り組みを積み重ねてきた今、社会常識やルールなどの中ではこれまで理解されなかった彼らの独創的な感性を、文化として創造することは出来ないだろうかと考えました。

それは「ここでしか生まれないもの。彼らにしか生み出せないもの。」の持つ意味の大きさが展覧会等を通して確信となったからです。また、障がいの特性に目を向け最大限の環境を設定することで、本来持ち得る力を発揮できることを私たちは知っています。

障がいのある人が安心して自分らしく生活するために、地域の方々の理解は不可欠です。それは、これまでもこれから変わることはありません。しかし、これまで与えていただいたお力とお気持ちにより、ここまでのどり着くことができた私たちが、これから地域へ還していくことが今与えられた使命だと実感しています。

福祉や障がいという枠を越え、地域に根差したコミュニティの役割を担う事業所となることを願い、「ものづくり」に特化した事業所「創作ヴィレッジこるり村」を設立いたしました。

- 2012年 創作ヴィレッジこるり村 開所（山之上・新村）
- 2016年 高齢者支援スペース「ヴォイル」をこるり村内に設立（山之上・新村）
- 2017年 グループホーム アイリー・ホーミー 開所（山之上・西山）
- 2018年 食品チーム「イチエ」始動
- 2020年 農業チーム「グロースファーム」始動（やまびこ+こるり村合同チーム）





【事業所名称】 創作ヴィレッジこるり村

【利用者定員】 生活介護10名(12名) 就労継続B型10名(8名)

【現在利用数】 20名(令和2年9月16日現在)

【事業内容】 文化創造事業：織り・陶芸・絵画・印刷・農作業・加工食品・
その他ものづくり全般

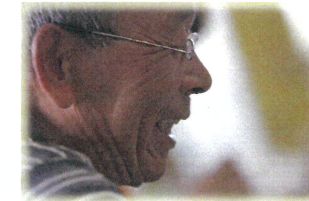
地域交流事業：カフェ・展覧会・こるりまつり・ワークショップ・
研修会など

【テーマ】 遊・創・遇・働 ～ここでしか生まれないものを～
個々の可能性や感性を仕事として追求し、誰もが希望をもって生きていける社会や文化や価値観を創り出していきたいという願いを大切にしています。また、障がいのある方が安心して生活を送れるように、地域との交流を深め地域活性の役割を担うことで深い理解に繋がっていきます。

文化創造事業

遊

興味や好奇心を形に出来るような取り組みを通して
大好きな自分に出会うこと。



創

手から生まれるモノづくりにこだわり
職人としての自分に出会うこと。



遇

いろんな人といろんな経験をして
その中で新しい自分に出会うこと。



働

働くことの楽しさを追求し
誰かに必要とされる自分に出会うこと。



こるり村のスローガン

- ① 仲間みんなが「こるり村へ来れて良かった」と思ってもらえること。

仲間のほとんどの方が、ものすごく狭い社会の中で生きています。彼らが、こるり村で過ごす時間はとても大きな意味を持ちます。本人の思いに寄り添い、何がしたいのか、どうありたいのかを共に模索しながら、どんなに重い障害があっても希望を持って生きいけるように、支援することを大切にしています。

- ② 地域の皆様に「ここにこるり村が出来て良かった」と思ってもらえること。

障害のある人達が、胸を張って生きていける社会づくりのために地域の皆様の理解は必要不可欠です。肩身の狭い思いをするのではなく、彼らの持っている力で地域に恩返しをし、地域から必要とされる存在となれる日を目指しています。

この2つのスローガンを叶えるために何が出来るかを考え、ひたすら楽しんでいきます。



出来ないことを出来るようになるのではなく
出来ることをやりたいことに繋げていく。

新しい自分に出会う。

大好きな自分に出会う。

小さな幸せにたくさん出会う。

創作ヴィレッジこるり村

障がいのある高齢者支援スペース [V-oil~ヴォイル~]





【大切にした点】

- ① 安全でリラックスできる個々の居場所確保。
- ② 心が安らぐ景色（ロケーション）
- ③ 「働きたい」思いを尊重。やりたいことが出来る環境。
- ④ トイレ、風呂の充実。
- ⑤ 地域のコミュニティとしての役割。
- ⑥ リハビリ・介護・医療との連携。

こるり村の食品工房「ichie」(イチエ)

パン・惣菜・お弁当・加工食品

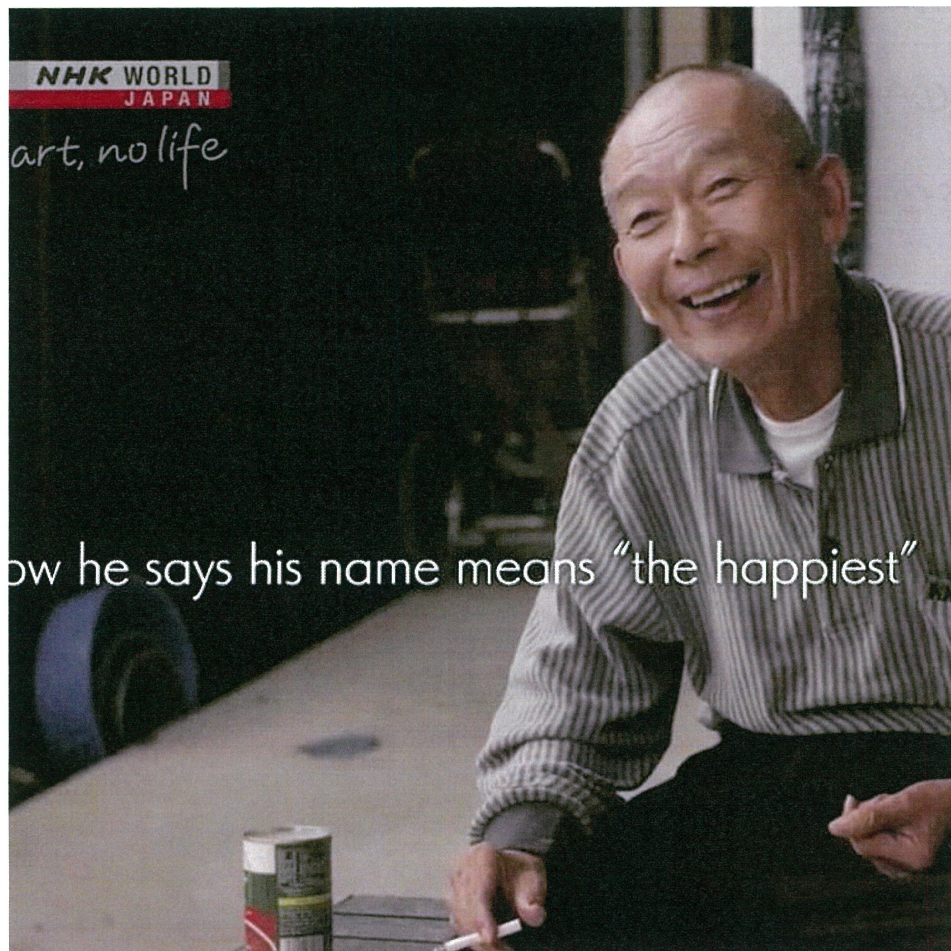
こるり村には、大きな夢があります。それは、みんなでお店を持つことです。自分で創った野菜や果物を使って、自分で料理したものを、自分で創ったお皿に盛りつけて、お客様に自分で提供する。そして、美味しいことはもちろんですが、障がいや福祉の枠を越えて、誰もが居心地のいい場所を創ることが夢です。その夢を叶えるために、こるり村では食品工房「ichie」をスタートしました。

パンを中心に惣菜やお弁当にも力を入れています。こるり村で採れた野菜や地元の野菜果物をふんだんに使った食にこだわっています。また、利用者の皆さんの経済的自立を目指して、色んな場所へ販売に行っています。



こるり村の作家 西村一幸さん出演！！ NHK Eテレ 「no art, no life」

2020年9月18日（金）午前11：50～NHK Eテレにて放送



こるり村では最年長の西村一幸さんが描く「ピラカンサ」の絵は、アールブリュットにおいて高い評価を得てきました。この度、NHKのアート番組で特集されることになりました。



僕の幸せはあなたの笑顔ひとつです。

あなたがどこに居ようとも

僕はそばにいます。

あなたの笑顔ひとつが見たいから。

あなたがどん底まで落ちるなら

そのどんでん底まで潜り込んで

あなたが欲しいコトバを見つけてきます。

どん底のあなたも

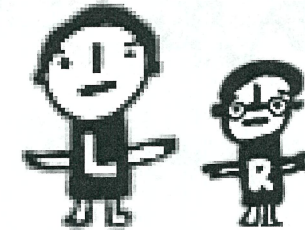
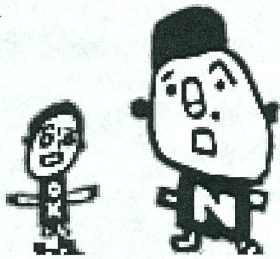
てっぺんのあなたも

あなたに変わりはないのです。

僕はいつもそばにいます。

あなたが幸せを

見つけた顔が見たいから。



Calligraphy: Yohiro Nishimura



~ブジ~
[Bougie]